

「道路ふれあい月間」における取組

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 路政課

1. はじめに

北陸地方整備局は、新潟県、富山県、石川県の3県における一般国道指定区間13路線、権限代行区間3路線、高速自動車国道1路線で道路事業を実施しています。管理延長は合計で1,129km(H31.4現在)で、これを6事務所17維持出張所の体制で維持管理を行っています。

国土交通省では毎年8月を「道路ふれあい月間」として定め、道路を利用している国民の皆さんに改めて道路とふれあい、道路の役割及び重要性を再認識していただき、さらには道路をいつくしむという道路愛護活動の推進及び道路の正しい利用の啓発を図るとともに、道路を常に広く、美しく、安全に利用する機運を高めることを目的として、全国で各種取組を展開しています。

本稿では当整備局の各事務所が実施した取組の一部を紹介いたします。

2. 各種取組みの紹介

1) 上越まつりで「はたらくクルマの展示」(高田河川国道事務所：新潟県上越市)

高田河川国道事務所では、新潟県、上越市、NEXCO 東日本、東北電力で構成される「上越市沿道連絡協議会」において、7月25日(木)、上越まつりに参加し「はたらくクルマの展示」として、除雪車両(ロータリー除雪車、歩道除雪車、凍結防止剤散布車)の体験試乗による広報活動を行いました。

道路ふれあい月間は8月ですが、お祭りにあわせて実施することで効果的な広報が行えることから、毎年7月に実施しています。

当日は好天に恵まれ、小さなお子様から年配の方まで約50名の方が普段乗車することができない除雪車に試乗され、高い運転席からの目線を楽しまれました。

また、たまたま旅行で訪れていたという、ラグビーワールドカップで日本とも対戦した南アフリカ出身の方も体験試乗され、「母国は雪がほとんど降らないので珍しい車両だ」と言って興奮されていました。



2) 徒歩巡回点検（羽越河川国道事務所：新潟県村上市）

羽越河川国道事務所では、令和元年8月5日（月）に一般国道7号の村上市府屋交差点から岩崎交差点間、約1.4kmを徒歩による巡回点検を実施しました。

この活動は安全で快適な道路環境を保持するため、交通安全施設等の点検及び不法占用等の点検指導を行うもので、特に歩行者・自転車通行の交通安全に主眼を置き、毎年実施しているものです。

当日は快晴で、気温も34度を記録する真夏日でしたが、参加者は水分・塩分補給など熱中症対策を十分に行いながら、歩道路面、道路標識や反射鏡等の道路附属物、防護柵やデリネーターポール等の安全施設の状況確認、排水施設、交差点、不法占用物件の確認を約2時間かけて行いました。

今回の村上市府屋地区は、令和元年6月18日（火）に発生した「山形県沖を震源とする地震」において最大震度6強を記録した地区であり、地震発生約2ヶ月後の現地状況に変化がないかを併せて確認しました。

徒歩点検の結果、地震後の大きな変化は見られず、歩道路面の陥没や段差、排水施設、安全施設、道路附属物などにおいて、大きな損傷は見られませんでした。

炎天下での作業となり、大粒の汗をかきながらの点検でしたが、歩行者目線の点検を行うことで、通常のパトロールでは気づきにくい箇所や確認出来ない箇所が確認でき、より安全に安心して利用していただけることを確認できました。



3) ロードクリーン作戦（長岡国道事務所：新潟県長岡市）

長岡国道事務所、新潟県長岡地域振興局、長岡市、東日本高速道路株式会社 長岡管理事務所及び一般社団法人北陸地域づくり協会長岡支所で構成する『『道路ふれあい月間』・『道の日』実行委員会』と道路に関する協力団体^(※)と合同で、8月9日（金）に長岡市内の国道、県道、市道等の幹線道路において、「ロードクリーン作戦」を実施しました。

当クリーン作戦は、昭和61年より（中越地震の翌年を除き）毎年実施しており、今年で33回目となります。

今回は、総勢約100名が参加し、5班に分かれ、総延長約14kmの区間を約2時間かけてクリーン作戦を実施しました。

当日は、炎天下の中、各自熱中症対策を取りながら、のぼり旗を掲げ、道路利用者の皆様に道路美化の啓発もあわせて行いました。

回収したゴミは、空き缶やたばこの吸い殻などが多くありましたが、昨年は、2tトラック2台分あったゴミが、今年度は2tトラック1台分とゴミが少なくなったことに、長年継続してきた成果ではないかとの声が聞かれました。

今後も、この長岡地域の「ロードクリーン作戦」を継続し、美しく、安全な道路を維持していきたい

と考えています。

※協力団体

公益社団法人新潟県トラック協会長岡支部、長岡市ハイヤー協会、一般社団法人長岡市電設業協会、NTT 東日本グループ、東北電力株式会社長岡電力センター



4) 新潟まつり「道路ふれあいコーナー」(新潟国道事務所：新潟県新潟市)

新潟国道事務所が事務局を務める、国交省、新潟市、NEXCO、占有事業者、その他関係機関等で構成される「道路ふれあいコーナー実行委員会」は、新潟まつりのイベント会場である「お祭り広場」内に「道路ふれあいコーナー」を設け、道路愛護活動の推進及び道路の正しい利用の啓発を図るための活動を、平成 21 年度から毎年実施しています。

今年も新潟まつりにあわせ、8月10日(土)、11日(日)の開催となりましたが、3連休で天気にも恵まれたこともあり、たいへん多くの方で賑わいました。

新潟国道事務所では、同コーナー内に、道路相談、事業紹介のパネル展示、豪雨・地震の体験、小型除雪車・道路パトロール車への乗車体験等の各コーナーを設け、来場者に道路の役割や事業の重要性、災害の危険性等を理解してもらえよう工夫を凝らしました。

暑さ対策の打ち水がすぐに乾いてしまう猛暑のなか、初日に設置した降雨体験装置には、絶えず行列ができており、体験者からは「180mmの雨があんなにすごいとは思わなかった」と雨の勢いに驚く声が聞かれました。翌日には地震体験装置を入れ替えて設置。災害レベルの降雨や地震をどんなものか体感してもらうことで、防災や災害に対する意識を育むことができたのではないかと思います。

また、クイズと連動させた事業紹介のパネル展示コーナーでは、みなさん熱心にパネルを見たり、スタッフの説明を聞いたりして、クイズに取り組んでいました。事業を知ってもらう良い機会になったと思います。



5) 道路愛護団体表彰（富山河川国道事務所：富山県富山市）

国土交通省では、「道路ふれあい月間」の取組の一環として、道路交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護等の関し、特に著しい功績のあった道路愛護団体として登録されている団体または個人に、感謝の意を表し感謝状の贈呈を行っています。

今年度は8月22日（木）に、富山河川国道事務所において、道路愛護団体として活動している全52団体の中から道路の美化・清掃に長年携わっていただいている3団体に「国土交通大臣表彰」「北陸地方整備局長表彰」「富山河川国道事務所長表彰」として感謝状を贈呈させていただきました。表彰された団体からは、「私たちの活動が認められて嬉しいです。」といった喜びの声が聞かれました。

また、表彰式の開始前には道路情報管理室を見学していただき、道路行政について説明をさせていただきました。皆様からは、普段見られない道路情報管理室の様子を目にして驚きや感心の声が聞かれ、道路行政について興味を持っていただけたのではないかと思います。

【令和元年度表彰団体】

- ・国土交通大臣表彰 「となみチューリップ街道実行委員会」
- ・北陸地方整備局長表彰 「守山地区シニアクラブ連合会」
- ・富山河川国道事務所長表彰 「入善町立桃李小学校 児童会」



6) 不法占用パトロール（金沢河川国道事務所：石川県金沢市）

金沢河川国道事務所では、8月27日（火）に石川県、金沢市、金沢中警察署及び金沢東警察署とともに「金沢地区道路占用合同パトロール」を実施しました。この取組みは、国、県、市の道路管理者と警察とが連携して、道路の正しい利用と快適な道路環境の確保を図ることを目的に行われるもので、違反広告物や不法占用物件の撤去・改善指導を毎年行っています。実施にあたっては、商店街におけるパトロールを円滑に行うため、地元商店街や事業者等で組織される道路協力団体「金沢片町まちづくり会議」の役員の方にも参加して頂きました。

当日は、金沢市中心部の商業地区を走っている国道157号、県道、市道を対象路線とし、それぞれの道路管理者を中心に3班の体制で約2.3kmの区間を実施し、歩道にはみ出して設置され通行の支障となっている移動式看板を敷地内に移動するよう指導したり、不法占用となる張出し看板については、所有者に対し、道路占用許可制度に関する広報用チラシを利用して制度について説明し、理解いただくよう努めました。

説明を受けた方の中には、そもそも道路占用という制度を知らず、違法なことをしているという認識がない方もおられ、「道路占用という制度について、今後も継続的に周知していくことが大切である」という意見が出されました。

金沢河川国道事務所では、「道路ふれあい月間」中に同様の取組みを七尾市・小松市でも実施しており、道路の正しい利用と快適な道路環境の確保に努めています。



3. おわりに

高度成長期以降に整備された道路橋、トンネルなどの社会インフラは、これから急速に老朽化することが懸念されています。今後も北陸地方整備局では道路の保全に努めるとともに、「道路ふれあい月間」をとおして、道路利用者の皆様に道路の役割や重要性を再認識していただき、道路の正しい利用について理解していただくよう取り組んでいきたいと思ひます。